

例会議事録

05—06年度

06. 4. 19

第517回

< 雑誌月間 >

会長 橋本 恵治

1. 点鐘

1. ロータリーソング 「それでこそロータリー」

1. お客様ご紹介

◇高橋哲哉様 (ボーズ感性工学リサーチ サウンドプロモーター)

◇笠輪俊道様 (ボーズ感性工学リサーチ)

1. お食事 「いただきます」

1. 出席報告 杉本直委員長

会員数 32名 出席者 17名 欠席者 8名 免除者 7名 出席率 68%

1. 会長報告

◇ふっさ桜まつりのお礼状が届いております

1. 次年度幹事

◇次年度委員長顔合わせ会を5月9日(火)7時より行います。詳しくは、FAXいたします。ご出席お願い申し上げます。

1. 委員会報告

◇I・M実行委員会 岡崎昌弘副実行委員長

4月22日(土)第1回I・M実行委員会を大聖病院2階で開催いたします。

◇社会奉仕委員会 秋山充典委員長

例会後、社会奉仕委員会を開催いたしますので、宜しく願いいたします。

◇地区社会奉仕 次年度地区社会奉仕委員 井上久彌委員

4月18日に多摩分区社会奉仕委員長会議が青梅で開催されました。各クラブから今年度の活動報告がありました。青梅RCは、ハイキングコースの道標の整備、東村山RCは、産業祭に参加して野菜販売をし、東大和RCも福祉祭りに参加して団子販売をしたそうです。秋川RCは、サッカー大会を開催したり、やまめの稚魚を里親にたくしたりしたそうです。

1. 地区協議会報告

ガバナー補佐(福間 壤)・・・会長の部門別協議会に参加してまいりました。今までと違うガバナー公式訪問を計画していることを発言しましたが、それに対する反応はありませんでした。

国際奉仕(村野 保)・・・次年度のRI会長、地区のガバナーの活動方針を良く理解したうえで、国際奉仕の活動をしていただきたいということです。国際奉仕を大きく2つに分けますと、国際間の理解と親善、平和を推進する活動(飢餓・貧困などの人道目的の支援活動)です。個々のロータリアンとクラブは、目的達成に積極的に寄与するようにしようということです。奉仕活動のプロジェクトですが、長年の奉仕活動のなかで立派な成果をあげている青少年交換事業、バギオ基金への協力、対人地雷除去のような事業にクラブロータリアンの理解賛同のもと進めていきたいと思っております。

地区国際奉仕(山田 泰司)・・・村野さんに、立派な報告をしていただきましたので、私は、特別報告することはございません。ロータリーは、職業奉仕から発展するものと考えております。

職業奉仕(杉本 直)・・・今年度2580地区の目標は二つございます。一つは、これからのロータリーはいかにあるべきかということです。もう一つは、ロータ

リーでなければできない奉仕はなにかということ。活発な意見交換のなかで、今までロータリーは、職業奉仕が幹だったが、今はそうでなくなりました。では、どういった活動をすればよいのかということでしたが、会員同士の職業をもう少し理解しようというお話がありました。私も次年度職業奉仕についてよく勉強していきたいと思います。

1. ニコニコBOX 報告者：祖父江重夫委員

1. 外部卓話

卓話者：高橋 哲哉様

演 題：「心の健康と音楽・音響機器の活用法」

1. 点鐘